

全国めっき技術コンクール 厚生労働大臣賞受賞企業に聞く

令和6年度

研磨－装飾クロムめっき部門 第1位

清川メッキ工業(株) 白川・清川チーム 様 (福井県めっき工業組合)

[代表取締役社長 清川 肇 様]

企業情報

- 福井県福井市
- 従業員 360名
- 大臣賞受賞：15回目

— 出品にあたり特に工夫したことなどがあれば、教えてください。

(めっき) 前例に囚われず、様々な方法のめっきを試しました。結果的にいい成績が残せましたが、最適な条件とはまだまだ思えず、めっきの面白さを感じることができました。まだまだ試してみたい工夫があるので、後進にバトンとしてアイデアを渡していきたいです。

(研磨) 前年度の反省点を踏まえて今年度は研磨の方法をガラッと変えました。粗研磨、中間研磨、仕上げ研磨の各工程で使用するパフ、研磨剤、研磨機等の見直しを行い、試作を繰り返しながら条件を確立させていきました。



— 大臣賞受賞後、受賞者の方含め、周りの社員へのモチベーション等に変化はありましたか。

(めっき) 今回、電気めっきをしていない部署が研磨装飾クロム部門に挑戦しましたが、大臣賞を受賞することができました。結果、工夫と努力次第で日本一を目指せるというポジティブな雰囲気を作ることができたと思います。

(研磨) 今年こそは研磨評価で満点を取るという目標を掲げて取り組み、無事満点を取る事ができ自信を持つことができました。結果が実を結び良かったです。

— そのほかに、受賞後受注が増えたなど、社外的なメリットがありましたら、教えてください。

(めっき) 地元のメディアで取り上げてもらったことで、地域の方からこの件で話しかけてもらえるようになり交流が増えました。また、AIにめっき関連のニュースを聞くと、取り上げてもらえることがあり影響力を感じます。

(研磨) 大臣賞受賞の影響により研磨関連のお仕事が増えたように思います。企業アピールに貢献できて良かったです。

— 今後の企業としての抱負・意気込みについてお聞かせください。

(めっき) めっきコンクールは、普段試せない新しいアプローチを試す貴重な機会だと考えています。今後も積極的に様々な方法を試し、スキルアップを目指していきます。コンクールで培った様々な取り組みを、最終的には事業に活かしていきたいです。

(研磨) 大臣賞を受賞できたことは大変うれしく思います。今回の結果はあくまでも通過点にすぎないと思っています。結果に満足することなく今後も研磨技術の研鑽に努め、新たな仕事へと繋げていきたいです。

令和6年度

装飾クロムめっき部門 第1位

清川メッキ工業(株) 第三製造部 様 (福井県めっき工業組合)



— 出品にあたり特に工夫したことなどがあれば、教えてください。

昨年度の反省点である外観での変色による減点を改善できるようにFTAを使用した原因の分析と先輩社員や上司にアドバイスをもらい製造部全体で協力しながらめっき条件の改良を行いました。また、Ni-Crのめっき膜厚が狙いから外れないようにナノレベルでコントロールをするために治具の形状やめっき時の位置、液濃度などの様々なパラメーターを考慮して第3製造部というチームで動くことで多くの知識と経験を活かすことで、今回の厚生労働大臣賞をいただくことが出来たと考えています。

— 大臣賞受賞後、受賞者の方含め、周りの社員へのモチベーション等に変化はありましたか。

1つのめっき物に対してチームとして取り組んだことで、今まで以上に一緒に働く仲間としての距離が近くなりました。また、今年度は若手をリーダーにして活動していたこともあり、若手社員がめっきに対する知識を吸収し、めっきに対して理解が深まったことでより一層自分の業務に自信と責任をもって取り組み始めました。

— そのほかに、受賞後受注が増えたなど、社外的なメリットがありましたら、教えてください。

新聞・テレビ等のメディアにでたことで取引先にアピールすることができ、会社の技術力や信頼にもつながるのではないのかなと思います。

— 今後の企業としての抱負・意気込みについてお聞かせください。

お客様により良いものを提供するために先輩社員からの技術の伝承、既存技術の研鑽、新しい発想による提案が必要になる事が考えられます。それらの要素をめっきコンクールを通して、次世代を担う若手社員の成長に繋げるとともに、これからも一緒に働く仲間との絆を深めていきたいです。

